



上田 佳奈 さん

令和2年3月卒業 / 小学校教諭

大学時代にしておいた方がよいと思うことは？

- 学生時代は、とにかく『遊べ』！
- 自分がリラックス、リフレッシュできる趣味をいくつか作っておく。
- お金はないけど、いろんなことに手を出していいと思う。

ボランティアの経験は、どうつながっている？

- やっていてよかったしかない！損することはひとつもない！
- イベント系のボランティアは、工作や創作などでアイデアが増えて学校現場でもとても役に立っている。
- 学生時代に『大人』と関わることは、とても大事。ボランティアではいろんな大人の方と関われるので、その経験も学校現場では大きい。
- 「不登校支援」は、やっていた方が良かったと後悔している（自分はやってきていない）。スクールサポーターもいいけど、不登校支援でいろんな子たちと出会い、いろんな関わり方を知れるのは、関わり方の『引き出し』が増えるのでそれはとても大きいと思う。



H29年、学部2年生で実行委員長をつとめた「西脇七夕ゆかたまつり」



H30年、学部3年生で参加した「ふぁみり〜カーニバル」中心メンバーとしてがんばりました。



R3年3月、卒業後1年ぶりにボラステへ！

ボラステ つなぐ ストーリー

卒業後の自分を想像する センパイからのメッセージ